

2024年7月22日

株式会社三菱UFJ銀行

エフアンドエムとの協業開始について 中小企業のバックオフィス業務支援を通じた経営課題解決の促進

株式会社三菱UFJ銀行（本店：東京都千代田区、取締役頭取執行役員：半沢 淳一^{はんざわ じゅんいち}、以下「三菱UFJ銀行」）と株式会社エフアンドエム（本社：大阪府吹田市、代表取締役社長：森中 一郎^{もりなか いちろう}、以下「エフアンドエム」）は、中小企業の経営課題解決に資する取組みを目的として新たに協業を開始いたします。

【協業開始の背景と内容】

社会・経済の構造が大きく変わり、金融機関に求められるサービスが従来以上に多様化・複雑化している中、三菱UFJ銀行では自社での新サービス開発に加えて、各グループ企業や外部事業者との連携、そして課題解決型プラットフォーム「ビジクル」でのソリューション提供などを通じ、お客さまの経営課題解決や付加価値の高いサービスの提供に取り組んでいます。また、広範なネットワークや多様なソリューションが持つ「つなぐ」機能を最大限発揮し、社会課題解決への貢献ならびに、パーパスである「世界が進むチカラになる。」の実現を目指しています。

エフアンドエムは、「サービスの水道哲学」の実現を目指し、あらゆる事業者のバックオフィス業務の改善に貢献することを使命としています。金融機関をはじめとしたさまざまなパートナーと連携し、情報を入手しにくいことで社会的に不利益を受けることの多い個人事業主や中小企業に対して、強いこだわりを持って支援を行ってきた実績があります。特に主力商品である「エフアンドエムクラブ」は、中小企業のバックオフィス業務における公的支援活用・人事・労務・財務・IT活用の側面から、1万社を超える会員企業の労働生産性向上を継続的に支援しております。

近年、特に中小企業のお客さまは厳しい経営環境に置かれており、事業承継や人手不足、DX、複雑化する法制度への対応をはじめ様々な経営課題を抱えております。

こうした環境下、三菱UFJ銀行が持つ金融領域の知見・サービスおよび顧客基盤と、エフアンドエムが持つ中小企業バックオフィス業務に対する豊富な知見・サービスおよび経営課題解決ノウハウを掛け合わせることで、中小企業の事業パートナーとなることを目指していきます。

また、両社協働の連携を密にしていくため、エフアンドエムから三菱UFJ銀行へ出向者を受け入れ、中小企業の経営課題解決に資する有力ソリューションのご提供およびバックオフィス業務支援を通じ、お客さまが進むチカラになるべく取り組んでまいります。

【会社概要】

会社名：株式会社三菱 UFJ 銀行（英文名：MUFG Bank, Ltd.）

代表者：取締役頭取執行役員 半沢 淳一

設立：1919 年（大正 8 年）

資本金：17,119 億円（単体）

URL：<https://www.bk.mufg.jp/index.html>

会社名：株式会社エフアンドエム（英文名：F&M CO.,LTD.）

証券コード：4771（東証スタンダード）

代表者：代表取締役社長 森中 一郎

設立：1990 年（平成 2 年）

資本金：9 億 8,965 万円（2024 年 3 月末現在）

連結売上高：148 億 6,176 万円（2024 年 3 月期・連結）

事業内容：個人事業主及び小規模企業向け会計サービス

中堅中小企業向け管理部門支援サービス（エフアンドエムクラブ）

中堅中小企業向け財務・補助金支援サービス

会計事務所向け支援サービス（経営革新等支援機関推進協議会／TaxHouse）

社会保険労務士事務所向け支援サービス（SR STATION）

ISO・P マーク認証取得支援サービス

パソコン教室

アラカルト型 人事労務クラウドソフト「オフィスステーション」

経営革新等支援機関関連業務

事業所：大阪本社・東京本社・名古屋支社・福岡支社・仙台支社・札幌支社・沖縄支社

従業員数：834 人（2024 年 3 月末現在・連結）

URL：<https://www.fmltd.co.jp/>

以上